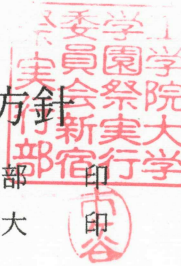


2024 年度 工学院大学学園祭実行委員会新宿祭実行部 方針

学園祭実行委員会新宿祭実行部

部長 市ヶ谷 悠大



1. 組織構成

学園祭実行委員会新宿祭実行部に所属する 32 名によって構成される。組織体制としては、部長、副部長、会計の三役と渉内局、渉外局、コンサート局、企画局、資材局、広報局、技術局の計 7 局によって構成される。

2. 方針

本実行部は、2 年間の八王子祭実行部での経験、技術を駆使して、新宿祭を企画・運営する。昨年度の新宿祭は新型コロナウイルス感染症によって減少した来場者数も改善する兆しが見える結果となった。そこで今年度の新宿祭はより発展していくために、広報に力を入れ集客面の改善を図る。そして、来場者の需要を理解し、来場者目線での企画・運営を行い、各コンテンツの強化を行うことで、参加団体、来場者の満足度を向上させることを方針とする。

3. 目的

本実行部は、11 月に行う新宿祭を企画・運営する組織である。新宿祭を円滑に運営し、広く学生への参加意欲を喚起し、参加団体・来場者の満足度を向上させるとともに、学生生活の充実向上に寄与し、本学の発展に寄与することを目的とする。また学園祭という幅広い対象者が来場する場を設けることで、本学の広報にも寄与する。

4. 活動内容

(ア)新宿祭全体会議

新宿祭を円滑に運営し、来場者、参加団体に満足していただくために、委員の意識統一および向上を行い、団体内の結束を強める。また団体内での情報共有を行い、本実行部全体での活動を本実行部全員が理解し、局間での情報伝達の差を無くすために行う。

(イ)学園祭全体会議

別々のキャンパスで活動をしている八王子祭実行部と新宿祭実行部の間で情報共有をすることと、委員会全体での意識統一および向上を行う。また両実行部での問題を共有、討論をし、改善を努め、より良い実行部、委員会にする。

(ウ)八王子祭

学生団体の発表の場を提供し、本学の広報および発展に寄与することを目的として、9 月に八王子キャンパスにて八王子祭を企画・運営する。また新宿祭実行部の委員が運営に加わることで

昨年度の経験を活かし、八王子祭実行部のみでは目の行き届かない部分の管理をすることができ、八王子祭をより安全に円滑に運営することができる。

(エ)新宿祭

本実行部は、学生が学術・文化活動の成果を発表する場を企画・運営し、本学の広報および発展に寄与することを目的とし、11 月に新宿キャンパスで行う新宿祭を企画・運営する。そのためにステージ企画、教室展示、模擬店を中心とした学生団体の発表の場を提供し、日々の活動の発展と今後の活動の促進および学生生活の充実、向上につなげる。また来場者の新宿祭への満足感により、本学の知名度向上につなげ、本学の広報活動に貢献する。

次に学園祭で毎年掲げているテーマによって、キャンパス全体を 1 つの世界観で統一し、来場者、参加団体を非日常の世界に引き込むための装飾を行う。また、新宿キャンパスの特徴である、外部の都会の雰囲気と差別化できる閉鎖空間を活かし装飾を施す。

アトリウムには特設ステージに参加団体の発表の場の提供の一部として設置する。そしてアーティスト、芸能人を招致してのアーティストライブやお笑いライブ、文化会主催の声優トークショーや参加団体による発表、本実行部が主催する企画といった、老若男女の来場者にあった様々な企画を行い、より多くの来場者が盛り上がることができ、新宿祭の認知度を向上させる。

キャンパスの外部では、模擬店を開催し、閉鎖的な新宿キャンパスの外部とのつながりを生む要因とする。また来場者が多くのコンテンツに回りやすくするために新宿祭堪能スタンプラリーを実施し、参加団体の発表の場への来場者を誘導し、来場者の満足度と参加団体の満足度の双方を向上させる。

1 階東口付近の階段では、新宿キャンパスのビル型キャンパスの特徴を活かした独自の企画である鉄人 29 階を実施する。来場者には、新宿キャンパスの魅力を体感してもらい、本学に興味を持っていただき、本学の発展に寄与する。

次に広報活動は、例年、本学内外に行っていた情報宣伝から、拡充して行い、さらなる新宿祭の認知度向上をさせる。そしてそれを基盤に、本学の知名度を向上させることに貢献する。昨年度は、新型コロナウイルス感染症で落ち込んでいた来場者数が改善され、今年度、より発展させることで新宿祭の来場者、参加団体、本学の 3 点に向けて還元することができる。そのために今年度は、メインとなる来場者の対象者を中高生として考えることで、広報活動を対象者に向けて厚くすることができることに加えて、大学受験を意識している中高生に向けて本学自体の雰囲気から本学学生の雰囲気まで多くの面を知ることができる場を提供することができる。新宿祭をさらに多くの人に認知してもらい、本学の広報につなげることを最終的な目的に行う。

新宿祭で、様々なコンテンツを行うことで、学生団体の発表の場を幅広く提供し、参加者を様々なコンテンツに参加させるよう誘導し、双方の満足度を上昇させ、新宿祭の魅力を向上させ、来場者数を増加させることで、本学の広報につなげる。

以上を 2024 年度学園祭実行委員会新宿祭実行部の方針とする。